

繁説を要せざる所にして官憲の手に及ばざる處も能く市井の秩序を維持して時代に貢
献したるの功績は實に歴然として掩ふ可からざるものなくんば非ず既往然る現在亦然らざ
る能はず獨り現在に止まらず是れを將來に支持して意氣に立つ任侠の風を養はざらんこと
を期するは夫れ吾徒の熱烈なる希望なり故に吾徒は此の希望に依て活き之によりて終始す
るの眞精神なかる可からず然も時代の進歩は到底吾徒をして介然孤立せしむるを許さず同
氣相携へ強大の團體を造り協力一致以て吾徒の使命を完ふするの途に出づべき痛切の必要
を見るに至りたり大日本國粹會の起る蓋し亦偶然に非ずと謂ふべし

恭しく按ずるに我帝國は神祖の開き給ひし所にして皇統連綿儼乎として萬世に及ぶも
固より更ふることある可からず是れ國體の尊嚴萬邦に冠絶する所以にして靈氣は神州に磅
礴し建國三千載に亘るも未だ曾て外侮を受けたることなく列聖の懿徳と神靈の加護に依り
或は忠愛の一念となり或は武士道の義烈となりよつて以て大和民族の特長を能く世界に發
揮するに至りたり此の故に民族的團結の鞏固なると領土愛護心の旺盛なると主權尊嚴の確
持せられたるは吾帝國の歴史をして最も光榮あらしめたる所以にして斯くの如き歴史と斯
くの如き文明とは夫れ筭奪によりて國家を起すを能事とする外人輩の到底解知し得べきも
のならず嗚呼吾徒何の幸ぞ此の光榮ある國土に生れて此の偉大なる皇澤に浴す又手之れ
を思ふ者誰か奮然として一死奉公の念を發せざらんや

我帝國は斯くの如く神聖なるも世界近代の風潮を熟視するに思想の變化は動もすれば我
國民の精神に不安の影響を興んとするの憂ひなきに非ず蓋し歐洲大戰は世界の思潮に未曾
有の大刺戟を興へ露國の如きは所謂産業革命を决行し餘波の延いて爾餘の歐洲國民の心を
動搖せしめ今尙彼等の國家をして煩悶を去る能はざらしむるものあり然るに問題の中核た
るべきは人類の生活に關する經濟問題なるが故に從來の社會組織に懼らざる不逞の徒は頻
りに民心を煽動誘惑して社會主義の名の下に國家の基礎を顛覆せんとするの陰謀を敢てす
る等我國民と雖も尙平然たることを許さざるの形勢を生じたり殊に近時益々盛ならんとす
る勞働運動の如き若し之れが指導の方法にして一步を誤らんか復收拾する能はざるの混亂
を發すべきは火を賭るよりも尙炳かなるものあり故に勞働問題は必ずしも外國の事例に追
從するの要なく即ち我國民は専ら神聖なる國體と光榮ある歴史とに依據し貧富相扶け強弱
相結ぶの精神を以て終始するの覺悟なかるべからず然るに歐米の風潮を追ひ勞働者は衆を
恃みて資本家を常に脅迫し資本家は金權を擁して勞働者を牛馬視し顧みることなきに於て
は如何に光榮ある吾帝國と雖も前途は唯闇黒の運命によりて支配せらるゝ外に復何ものも
之れなからん是れ吾徒が階級闘争の悲惨を避けんと欲して國粹保存の大主義に立脚し數千
年間傳統し來れる皇室中心の民族の大精神を極力鼓吹して危険思想を撲滅し以て外國威
を宣揚し内民族の安泰を圖る爲め吾徒の全力を擧ぐべきことを茲に聲明する所以なり乃ち
大日本國粹會東京總本部と連絡を結び大分縣本部を設立せんとするに際し特に此の意義を
闡明ならしめ切に同志諸兄の奮起を促すこと爾り

12-77

大日本國粹會大分縣本部設立趣意書規則

大分縣本部設立趣意書規則
大分縣本部設立趣意書規則